

● 会社概要 (平成15年3月31日現在)

商号 株式会社 平賀
本社 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
本社業務 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号
電話 03-3991-4541
設立 1956年(昭和31年)1月31日
資本金 4億3,431万円
事業内容 折込広告、DM、各種ショッピングバッグ包装紙、POP等の製造販売

取締役及び監査役 (平成15年6月26日現在)

代表取締役社長 平賀 豊

専務取締役 平賀 典男

専務取締役 平賀 明男

常務取締役 平賀 治郎

取締役 木下 昭三

取締役 中村 則丈

取締役 柴田 憲一

取締役 坂本 昭和

常勤監査役 渡辺 弘光

監査役 鈴木 博司



本社ビル

営業拠点

本社

東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号

第二ビル

東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号

第三ビル

東京都練馬区豊玉北3丁目20番2号

高崎支店

群馬県高崎市上中居町51番地-1

仙台支店

宮城県仙台市青葉区一番町1丁目16番23号

埼玉工場

SLSビル7F 埼玉県新座市本多1丁目13番9号

● 株主メモ

決算期 毎年3月31日
定時株主総会 6月下旬
配当金受領株主確定日 3月31日中間配当金の支払を行う時は9月30日
基準日 3月31日
その他必要ある場合は予め公告して定めます。

1 単元の株式数 1,000株

名義書換代理人 大阪府中央区北浜4丁目5番33号

住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内1丁目4番4号

住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物の送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10

(及び連絡先) 住友信託銀行株式会社 証券代行部

(住所変更等用紙のご請求) 70120-175-417

(その他のご照会) 70120-176-417

同取次所 住友信託銀行株式会社全国本支店

公告掲載新聞 日本経済新聞

Planning

Integrated Network

Printing

第48期事業報告書

平成14年4月1日～平成15年3月31日

JASDAQ
証券コード：7863

チラシ・POP・袋

印刷の平賀

あいさつ

株主の皆さまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素は、格別なご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
弊社第48期事業報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当社は、印刷産業において、商業印刷物のなかでチラシに特化することにより、お客様の宣伝活動の担い手として、より良いサービスを心掛けております。

チラシは、家庭や個人などが消費する商品の最終的な顧客を訴求対象としている消費広告が中心になっており、折込広告の活用業種は、小売業に限らず、サービス業、金融・保険、不動産、教育・教養その他あらゆる業種に及んでおります。

当社は、そのあらゆる業種における個々の広告主に、広告効果のある折込広告(チラシ)を企画提案する営業活動に加え、得意先のチラシ原稿作成作業の軽減や、新鮮な情報を新鮮なうちにお届けするために更なる短期納入を推進してきました。また、チラシ原稿のデータ活用として、POP(販売時点販売促進物)制作サービスを営業戦略の一つに加え、製造面におきましては、受注価格に合わせたコスト造りに取り組みながら、生産効率向上によるコスト低減に注力し、企業間競争激化のなか、営業面と製造面で差別化を図りながら、新規顧客の獲得に邁進する所存であります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年6月



代表取締役社長

平賀 亨

営業概況

当期におけるわが国経済は、デフレ経済のなか雇用情勢及び個人消費並びに民間設備投資は依然として改善が進まず、不良債権問題に起因する金融不安や緊迫した国際情勢の影響により厳しい状況のまま推移いたしました。

このような経済情勢のもとで広告業界におきましては、サッカーワールドカップの日本開催などで回復の兆しがあったものの景気低迷による企業の広告費抑制が続き、全産業の広告関連支出は5兆7,032億円で、前年対比5.9%減少いたしました。また、当社が関連する折込広告関連支出(新聞に折り込まれるチラシの折込料金)は年間を通して一進一退を繰り返して4,546億円で、前年対比0.3%減少いたしました。

このような状況のなか、当社におきましては、新規顧客の獲得に注力いたしましたが、既存顧客の受注量の減少を補填しきれず、当社の売上は前年を下回りました。また、企業間競争の激化による販売価格の低下に対しまして、コストにあった受注価格から受注価格に合わせたコスト造りに取り組み、生産効率の向上を図りましたところ売上総利益率は、前年同期と比べ1.1%上昇することが出来ましたが、売上の減少による影響から当期利益は前年を下回りました。

以上の結果、当期の業績といたしましては、売上高77億82百万円(前年比10.7%減)、経常利益は5億52百万円(前年比18.8%減)、当期利益は2億81百万円(前年比20.6%減)となりました。

今後の課題といたしまして、広告業界は依然として厳しい経営環境が続くものと思われそうですが、企業の広告費抑制のなか、次世代携帯電話、ブロードバンド通信の進展、販売競争の活発な自動車関連のほか、外食・各種サービス、教育・医療サービスなどの業種で積極的な広告活動が見込まれます。また、当社の事業領域であります折込広告は、個人消費が低迷している状況で、その広告効果を発揮する広告媒体であり、各業界で活発な広告活動が期待されます。

このようななかで、当社といたしましては、あらゆる業種からの新規顧客の開拓を図り、新技術に関するアンテナを常に張り、技術進化に対応することで更なる生産力の向上による短期納入及びコスト低減を図りながら、企業間競争に対応できる基盤の充実に邁進

〈貸借対照表〉（平成15年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	3,847,341	流 動 負 債	2,398,754
現金及び預金	1,266,005	支払手形	591,193
受取手形	38,355	買掛金	406,173
売掛金	1,107,022	短期借入金	820,000
有価証券	550,265	1年以内償還予定社債	150,000
製品	22,259	未払金	204,047
原材料	636,081	未払費用	47,727
仕掛品	74,642	未払法人税等	87,746
貯蔵品	13,349	賞与引当金	65,000
繰延税金資産	30,959	その他	26,865
未収入金	108,761	固 定 負 債	1,128,524
その他	7,038	長期借入金	150,000
貸倒引当金	△7,400	退職給付引当金	400,145
固 定 資 産	3,470,535	役員退職慰労引当金	578,378
有 形 固 定 資 産	1,599,505	負債合計	3,527,278
建物	595,597	資 本 の 部	
構築物	35,939	資本金	434,319
機械及び装置	365,140	資本剰余金	425,177
車両運搬具	24,438	資本準備金	425,177
工具器具及び備品	26,070	利益剰余金	3,206,374
土地	552,319	利益準備金	94,313
無 形 固 定 資 産	83,638	任意積立金	2,800,000
ソフトウェア	81,145	別途積立金	2,800,000
電話加入権	2,493	当期末処分利益	312,061
投 資 等	1,787,391	（うち当期利益）	(281,853)
投資有価証券	552,325	土地再評価差額金	△279,061
長期貸付金	61,907	株式等評価差額金	3,787
更生債権等	94,057	資本合計	3,790,598
繰延税金資産	390,682	負債及び資本合計	7,317,876
再評価に係る繰延税金資産	189,476		
投資不動産	75,794		
保険積立金	186,764		
長期性預金	300,000		
その他	27,304		
貸倒引当金	△90,922		
資 産 合 計	7,317,876		

〈損益計算書〉（平成14年4月1日から平成15年3月31日まで）

（単位：千円）

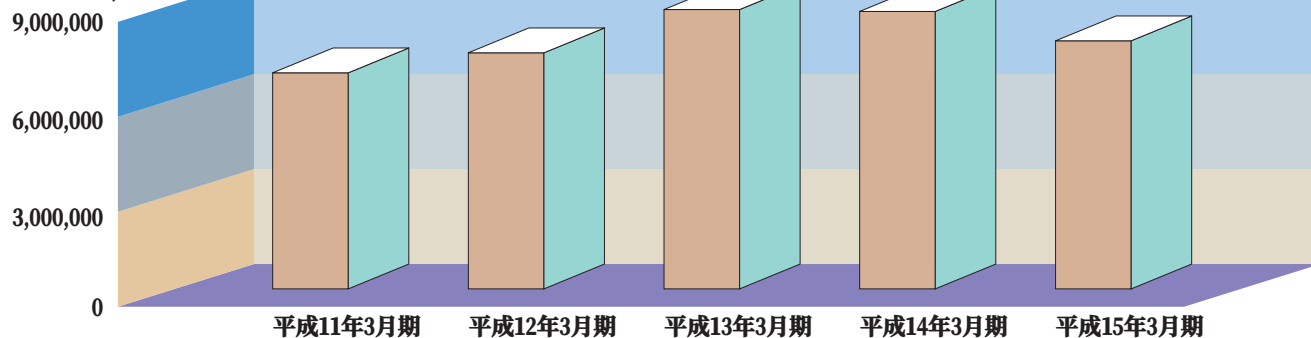
科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	営業収益		
	売上高		7,782,594
	営業費用	5,973,941	
	売上原価	1,255,779	7,229,721
営業外損益の部	販売費及び一般管理費		
	営業利益		552,872
	営業外収益		
	受取利息及び配当金	13,931	
特別損益の部	その他	11,940	25,872
	営業外費用		
	支払利息	9,476	
	その他	16,579	26,055
特別損失	経常利益		552,689
	特別損失		
	有価証券評価損	12,720	12,720
	税引前当期利益		539,968
当期利益	法人税、住民税及び事業税	250,000	
	法人税等調整額	8,114	258,114
	当期利益		281,853
	前期繰越利益		30,207
当期未処分利益	当期未処分利益		312,061

〈利益処分計算書〉

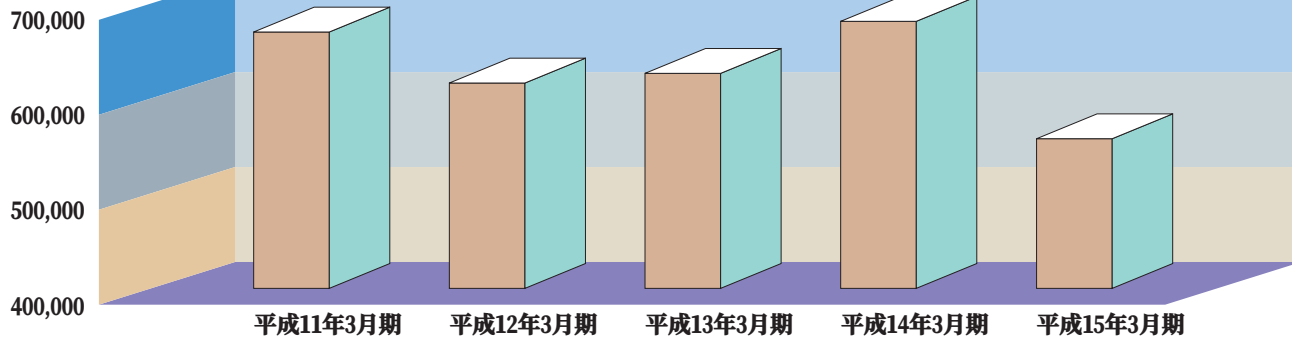
（単位：千円）

項 目	金 額	
当 期 未 処 分 利 益		312,061
これを次のとおり処分いたします。		
利 益 配 当 金 （ 1 株 に つ き 3 0 円 ）	120,467	
役 員 賞 与 金 （ うち 監 査 役 賞 与 金 ）	42,800 (-)	
任 意 積 立 金 別 途 積 立 金	140,000	303,267
次期繰越利益		8,793

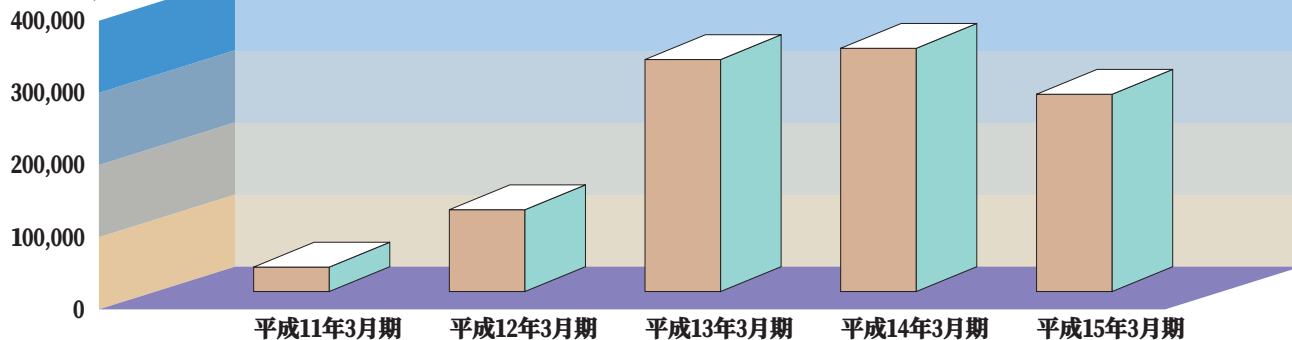
●売上高
(単位：千円)



●経常利益
(単位：千円)

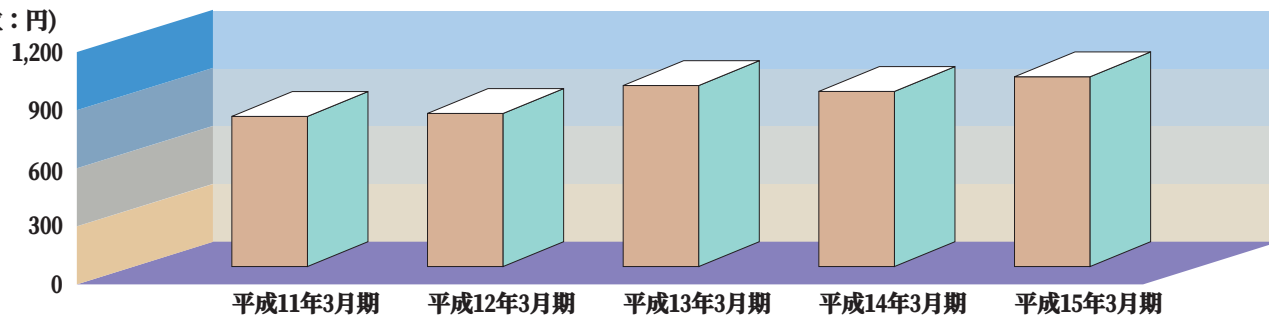


●当期利益
(単位：千円)



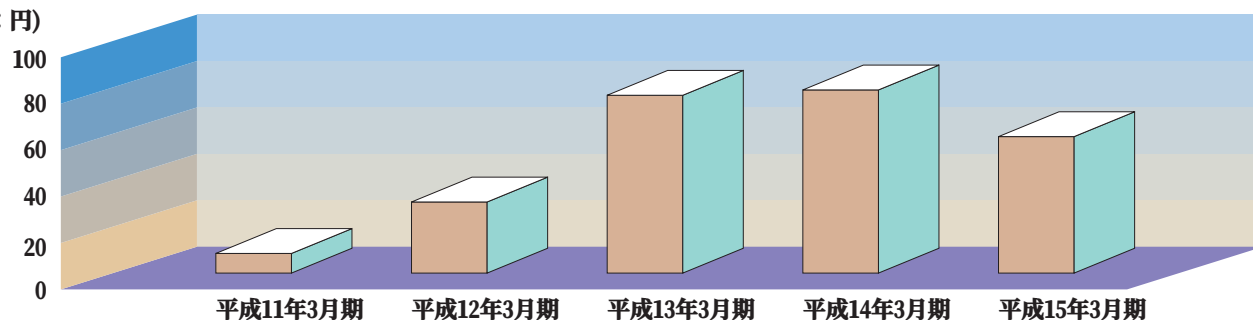
●1株当たり純資産額

(単位：円)

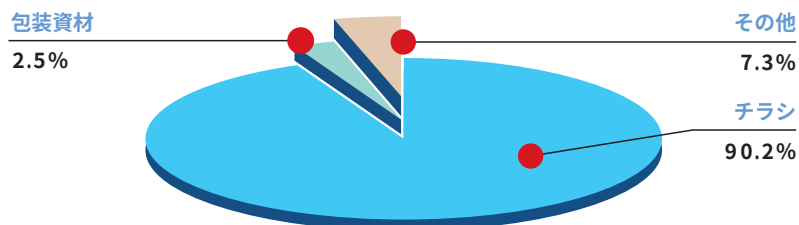


●1株当たり当期利益

(単位：円)



〈売上高の品目別構成比グラフ〉 (2002年3月期)



〈品目別売上構成比〉

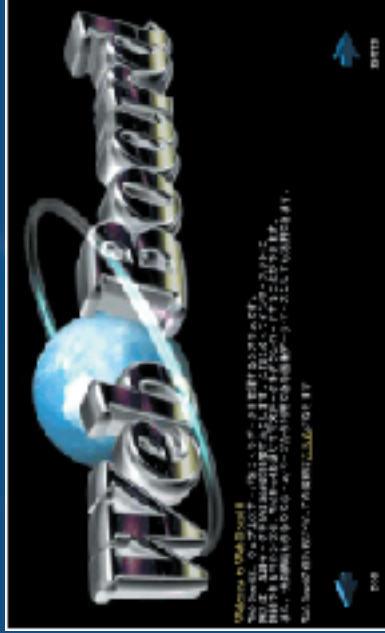
品 目	平成11年3月期		平成12年3月期		平成13年3月期		平成14年3月期		平成15年3月期	
チ ラ シ	6,225,657	90.1%	6,672,660	90.0%	7,958,465	90.5%	7,924,868	91.0%	7,017,147	90.2%
包 装 資 材	207,417	3.0%	238,345	3.2%	247,386	2.8%	218,812	2.5%	199,096	2.5%
そ の 他	475,201	6.9%	505,985	6.8%	586,125	6.7%	567,398	6.5%	566,350	7.3%
合 計	6,908,276	100.0%	7,416,990	100.0%	8,791,977	100.0%	8,711,079	100.0%	7,782,594	100.0%

〈主要な経営指標等の推移〉

回 次	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
決 算 年 月	平成11年3月	平成12年3月	平成13年3月	平成14年3月	平成15年3月
売 上 高 (千円)	6,908,276	7,416,990	8,791,977	8,711,079	7,782,594
経 常 利 益 (千円)	670,762	613,919	623,505	680,260	552,689
当 期 利 益 (千円)	30,288	108,686	322,989	354,883	281,853
資 本 金 (千円)	332,319	332,319	434,319	434,319	434,319
発 行 済 株 式 総 数 (株)	3,615,585	3,615,585	4,015,585	4,015,585	4,015,585
純 資 産 額 (千円)	3,111,838	3,127,769	3,689,513	3,632,605	3,790,598
総 資 産 額 (千円)	6,454,285	6,246,549	7,524,363	7,245,886	7,317,876
1 株 当 たり 純 資 産 額 (円)	860.67	865.08	918.80	904.63	933.31
1 株 当 たり 配 当 額 (円)	10.00	10.00	15.00	15.00	30.00
(うち1株当たり中間配当額) (円)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
1 株 当 たり 当 期 利 益 (円)	8.37	30.06	85.23	88.38	59.53
潜在株式調整後1株当たり当期利益 (円)	-	-	-	-	-
自 己 資 本 比 率 (%)	48.2	50.1	49.0	50.1	51.8
自 己 資 本 利 益 率 (%)	1.0	3.5	9.5	9.7	7.6
株 価 収 益 率 (倍)	--	--	7.3	6.8	10.6
配 当 性 向 (%)	119.37	33.27	18.65	16.97	50.39
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)		180,684	234,646	718,149	334,002
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)		29,299	△551,367	△195,811	△437,576
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)		△131,728	196,814	△122,726	159,766
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	1,402,261	1,473,222	1,362,393	1,766,798	1,816,271
従 業 員 数 (人)	238	244	255	251	242
(ほか、臨時雇用者数)	〔-〕	〔27〕	〔27〕	〔30〕	〔37〕

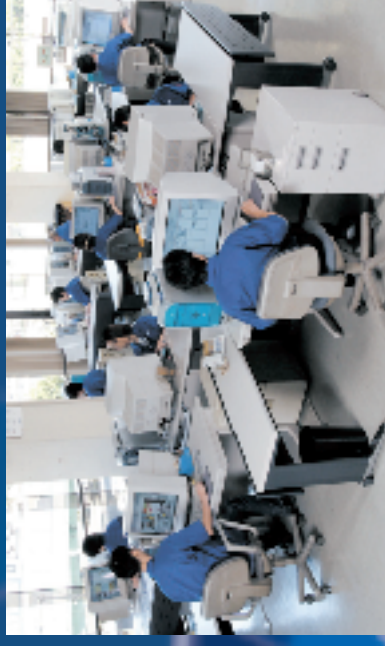
(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 従業員数欄の〔 〕内は、外書で臨時従業員数（最近一年間における平均雇用人数を1人1日8時間で換算し算出）を記載しております。



ネット検索サービスで、コスト低減&スピードアップ。

Planning Integrated Network Printing



フルデジタルが可能にした鮮度の高い折込広告。

企画・デザインから印刷まで。 統合された光速ネットワークで業界をリード!



クライアントに提供される営業スタッフ



すべての印刷データが確認される経営者



大田区員まで印刷可能なスタジオ



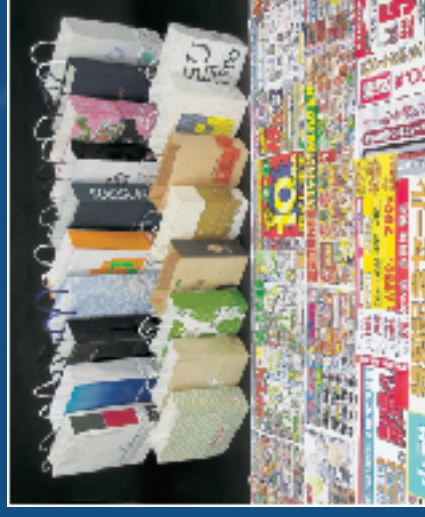
画像編集・高機能ワークステーション



日々、大量のデータを管理する



フル印刷する減玉工場「オフセット紙版印刷機」



第二ビル別館



第三ビルデジタル館



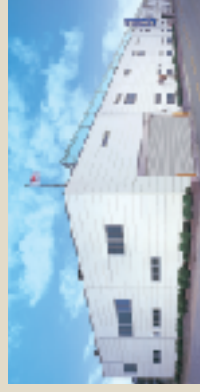
印刷ビル



印刷 / 印刷ビルはストリートビル102



印刷 / 印刷ビルはストリートビル101



印刷 / 印刷ビル